

2018
年度

モデル橋梁を使った

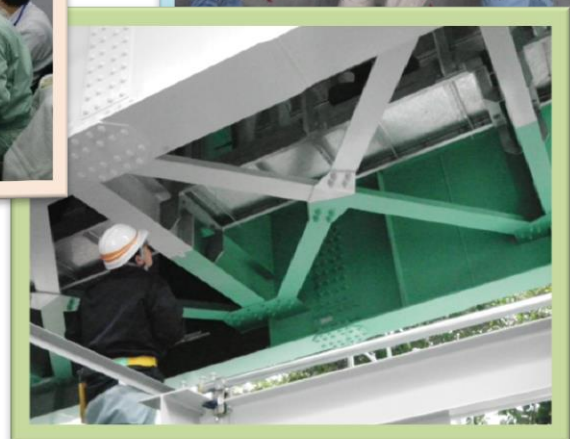
橋梁保全技術研修・判定試験・資格登録・
登録更新講習のご案内

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

ニュー・ブリッジは、臨床的な橋梁維持管理技術を学べる研修施設です。



研修風景



ニュー・ブリッジ

N²U-BRIDGE

2018年度の橋梁保全技術研修、判定試験、資格登録及び登録更新講習を次のとおり実施しますのでご案内いたします。

1. 橋梁保全技術研修の3コースの概要

(1) 基礎コース

橋梁維持管理の基礎知識が学べるコースです。

橋梁維持管理の知識を持たない方や実務経験の無い方でも受講できます。

(2) 検査点検コース

国土交通省橋梁定期点検要領に基づく点検実務、詳細調査及び劣化機構の推定についてニュー・ブリッジを使用して学習できるコースです。

(3) 診断評価コース

橋梁の劣化予測、性能評価および補修・補強対策について学習できるコースです。

2. 各コースの研修内容等

(1) 基礎コース

①プログラム (2日間、ただしB日程は中1日研修なし)

プログラム		形態
1日目	日本の橋梁の現状・橋梁構造の概説 橋梁点検の重要性・橋梁の変状 橋梁の維持管理の流れ	講義
2日目	点検手法・非破壊検査機器の原理	講義
	実橋の劣化 点検機器の計測実習	ニュー・ブリッジ実習

②開催期日、定員

		期日	定員
第13回	A日程	2018年9月19日(水)、20日(木)	1日目約60名※ 2日目約30名
	B日程	2018年9月19日(水)、21日(金)	
第14回	A日程	2018年12月11日(火)、12日(水)	1日目約60名※ 2日目約30名
	B日程	2018年12月11日(火)、13日(木)	

※1日目の講義は、A日程およびB日程と合同で開催します。

③受講料 9,000円(税込)

(2) 検査点検コース

①プログラム (3日間)

プログラム		形態
1日目	日本の橋梁の現状・基準の変遷・変状の概説 劣化機構の推定(鋼部材)	講義
	実橋の劣化	ニュー・ブリッジ実習
2日目	劣化機構の推定(コンクリート部材)・橋梁の維持管理の流れ・点検手法(非破壊検査)・国土交通省定期点検要領・点検調書の解説・点検の着目点	講義
3日目	ケーススタディ(損傷図作成・損傷判定・劣化機構の推定) 点検機器の計測実習	ニュー・ブリッジ実習

※検査点検コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。橋梁長寿命化推進室HP(以下HPとする)でご確認ください。

②開催期日、定員

	期 日	定 員
第 30 回	2018 年 6 月 19 日 (火) ～ 21 日 (木)	約 21 名
第 31 回	2018 年 7 月 17 日 (火) ～ 19 日 (木)	約 21 名
第 32 回	2018 年 10 月 16 日 (火) ～ 18 日 (木)	約 21 名
第 33 回	2018 年 11 月 20 日 (火) ～ 22 日 (木)	約 21 名
第 34 回	2019 年 1 月 15 日 (火) ～ 17 日 (木)	約 21 名

※第 30、31、32 回の 1 日目は、橋梁点検士登録更新講習対象講義の為、登録更新講習と同時開催となりますのでご了承ください。

③ 受講料 25,000 円 (税込)

(3) 診断評価コース

①プログラム (2 日間)

プログラム		形 態
1 日目	診断の重要性と技術者倫理・構造物の診断 (評価・判定)、劣化予測～性能評価～判定 (RC 橋・PC 橋、鋼橋)	講 義
	実橋の劣化 (希望者のみ)	ニュー・ブリッジ実習
2 日目	劣化の症例に対する対策工 ケーススタディ	講 義

※診断評価コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。HP でご確認ください。

②開催期日、定員

	期 日	定 員
第 5 回	2018 年 5 月 22 日 (火)～23 日 (水)	約 35 名

③受講料 20,000 円 (税込)

(4) 各コースの共通事項

- ①研修は全て名古屋大学東山キャンパス構内で実施します。
- ②研修修了者には名古屋大学より「修了証」が発行されます。
- ③土木学会認定の CPD プログラムです。
- ④プログラム、開催日時および受講料は都合により変更する場合があります。
- ⑤受講申込等の詳細については研修日の約 2 か月前に HP に掲載する「受講者募集のご案内」をご覧ください。

3. 判定試験について

(1) 試験の目的

橋梁維持管理の知識・技術の保有レベルの確認のための試験で、橋梁の維持管理に関する知識を有する技術者の育成を通じて社会に貢献することを目的としています。

(2) 試験の種類

橋梁点検士判定試験は検査点検コース、橋梁診断士判定試験は診断評価コースの受講修了者を対象とした試験で、試験の結果により、名古屋大学からそれぞれ橋梁点検士、橋梁診断士の合格証を発行します。

(3) 受験資格

下表に該当する修了証をお持ちの方が対象です。ただし、既に合格証をお持ちの場合は対象となりません。

橋梁点検士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
検査点検コース	第17回	2015年10月22日	2018年度判定試験 まで受験可能
	第18回	2015年11月19日	
	第19回	2016年1月21日	
	第20回	2016年6月16日	
	第21回	2016年7月14日	
	第22回	2016年10月20日	2019年度判定試験 まで受験可能
	第23回	2016年11月17日	
	第24回	2017年1月19日	
	第25回	2017年6月22日	
	第26回	2017年7月20日	
	第27回	2017年10月19日	2020年度判定試験 まで受験可能
	第28回	2017年11月16日	
	第29回	2018年1月18日	
	第30回	2018年6月21日(予定)	
	第31回	2018年7月19日(予定)	

※第30,31回は開催予定

橋梁診断士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
診断評価コース	試行	2014年7月30日	2018年度判定試験 まで受験可能
	第1回	2014年12月3日	
	第2回	2015年12月9日	
	第3回	2016年6月1日	2019年度判定試験まで 受験可能
	第4回	2018年5月24日	
	第5回	2018年5月23日(予定)	2020年度判定試験まで 受験可能

※第4回は開催予定

(4) 試験実施日、会場

試験	試験日	会場
橋梁点検士判定試験	2018年8月26日(日)	名古屋大学東山キャンパス
橋梁診断士判定試験	2018年8月26日(日)	名古屋大学東山キャンパス

※1) 試験詳細は6月初旬にHPに掲載する「判定試験案内」をご覧ください。

※2) 試験日は都合により変更する場合があります。

(5) 受験料

橋梁点検士受験料 10,000円(税込)

橋梁診断士受験料 25,000円(税込)

※受験料は都合により変更する場合があります。

4. 橋梁点検士および橋梁診断士の資格登録、登録更新申請

(1) 登録の目的

橋梁の点検・診断の業務にかかわる技術者の技術力を判定し登録すること及びその活用が計られることにより、橋梁の点検・診断にかかわる業務を円滑かつ適正に遂行し、業務の技術水準の向上と点検・診断にかかわる技術者の社会的認知と地位向上をはかることを目的としています。

(2) 登録要件

橋梁点検士の登録は橋梁点検士判定試験の合格者、橋梁診断士の登録は橋梁診断士判定試験の合格者が、橋梁長寿命化推進室に登録申請を行うことが必要となります。また、各判定試験の合格から4年を経過して登録を行おうとする場合は、登録更新講習の受講が必要となります。

(3) 登録受付期間

資格名称	登録期間
橋梁点検士	Web 仮申請 (書類請求) : 2018 年 11 月頃 登録申請 (郵送) : 2018 年 12 月 3 日 (月) ~12 月 25 日 (火)
橋梁診断士	Web 仮申込 (書類請求) : 2018 年 11 月頃 登録申請 (郵送) : 2018 年 12 月 3 日 (月) ~12 月 25 日 (火)

※1) 登録に関する詳細は 10 月下旬に当室 HP にてご案内する「登録申請の手引き」をご覧ください。

※2) 登録期間、ご案内方法は都合により変更する場合があります。

※3) 登録更新の申請も、同時期に受け付けます。ただし、登録更新講習を修了する必要があります。

(4) 登録料および登録更新料 5,000 円 (税込)

(5) 登録申請時期と登録有効期間

登録申請は判定試験合格後の任意の年に行うことができます。ただし、合格後 4 年以内に登録する場合は、登録年により登録の有効期間が短縮されます。また、合格後 4 年を経過して登録する場合は、登録更新講習の受講が必要となります。

5. 橋梁点検士登録更新講習

(1) 目的

登録更新において、橋梁の点検・診断に関する最新の知見の習得を行い、橋梁の点検・診断に必要な知識・技術の維持向上を図ることを目的としています。

(2) 受講要件

既に橋梁点検士に登録し、登録有効期限が 2019 年 3 月 31 日の方で、登録の更新を希望する方が受講の対象となります。

また、橋梁点検士合格証番号が 1~118 で、未登録の方 (2013 及び 2014 年度合格者) または 2013 年度合格者で、登録失効された方 (2018 年 3 月 31 日まで有効の登録証をお持ちで、2017 年度に登録更新されなかった方) も対象となります。

(3) プログラム (1 日間)、小論文提出

検査点検コース 1 日目のプログラムのうち、指定する項目を受講してください。

小論文提出については、申請書送付の際に作成要領を送付いたします。

(4) 更新講習実施日、定員

	期 日	定 員	会 場
第 4 回	2018 年 6 月 19 日(火)	25 名	名古屋大学東山キャンパス
第 5 回	2018 年 7 月 17 日(火)	25 名	名古屋大学東山キャンパス
第 6 回	2018 年 10 月 16 日(火)	25 名	名古屋大学東山キャンパス

※1) 詳細は実施日の約 1 か月前に郵送する「登録更新の手引き」をご覧ください。

※2) 平成 30 年度の登録更新講習会は上表の 3 回を予定しておりますが、受講日は当室より指定させていただきます。ご都合の合わない方は、他の日程でお申込みいただくことが可能ですが、定員超過の場合は抽選となりますのでご了承ください。

※3) 講習実施日は都合により変更する場合があります。

※4) 検査点検コース 1 日目の講義 (指定する項目) が対象となるため、同会場での受講となります。

※5) 検査点検コースの研修テキストを配布します。

※6) 橋梁点検士判定試験合格から 4 年を経過し、登録を希望する方も受講できます。申込方法は HP にてご案内しています。

(5) 受講料 9,000 円 (税込)

6. オーダーメイド研修、見学、施設使用

随時、受付をしております。詳細はHPをご覧くださいか、お電話かメールでお問合せください。

※1) オーダーメイド研修は有料です。(お一人1,000円(税込)・定員20名)

※2) 施設使用については、審査が必要です。

※3) 日時はお選びいただけますが、常設研修、学内行事が優先されます。

7. その他

研修および試験に関するご不明な点は下記にお問い合わせください。

《お問い合わせ》 名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

電話：052-789-3726

HP：<https://www.n2u-bridge.jp/>

E-mail：N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp

【支援】橋梁保全技術研修協議会 参加機関 (2018年4月現在)

大 学：富山県立大学、金沢大学、福井大学、岐阜大学、愛知工業大学、
中部大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名城大学
行 政 機 関：国土交通省中部地方整備局、
富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
名古屋市、静岡市、浜松市
道 路 管 理 者：愛知県道路公社、名古屋高速道路公社
民 間 業 界 団 体：一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般社団法人 日本橋梁建設協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中部支部
ニュー・ブリッジ：名古屋大学、中日本高速道路㈱、
事業者 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋㈱

ニュー・ブリッジ
N2U-BRIDGEとは・・・全国で更新に伴い撤去された橋梁の部材
を再利用して構築した原寸サイズの研修・研究施設です

2018年4月

メモ
